

子どもへの 暴力防止の ための 基礎講座

「こどもまんなか社会」を実現するには、何より当事者である子どもたちの声を真摯に受けとめ、一緒に考えるおとなの存在が必要です。予防的観点を持ち、子どもがSOSを発信しやすい環境、SOSを受け止められる環境・しくみづくりをめざしましょう。日本で30年、子どもの人権を守る暴力防止の活動で培った知識とスキルを提供します。

子どもが
まんなかの社会へ



1日目(オンライン) 2・3日目(対面)

広島県広島市 広島市西区地域福祉センター (9月12日)
広島市東区地域福祉センター (9月13日)

2026年9月6日(日)・12日(土)・13日(日)

愛知県名古屋市 ウィンクあいち (愛知県産業労働センター)

2026年10月3日(土)・10日(土)・11日(日)

東京都渋谷区 国立オリンピック記念青少年総合センター

2027年1月9日(土)・16日(土)・17日(日)

- 受講希望の方は、CAPセンター・JAPANのホームページ「子どもへの暴力防止のための基礎講座」ページより申込フォームにアクセスしお申込みください。
- 時間、会場などの詳細はお申込受付後に発行される受講確定書でご確認ください。
- 本講座を受講・修了された方は引き続き「CAPスペシャリスト養成講座」を受講することができます。



時間 (1日目) 13:00~18:00 (2日目) 10:30~18:30
(3日目) 9:30~17:30 計21時間

講師 CAPセンター・JAPAN CAPトレーナー

定員 35名

主催 認定NPO法人CAPセンター・JAPAN

受講費用 32,000円

〔内訳〕 受講料 30,000円
資料代 2,000円

30歳未満の大学生・大学院生・専門学校生は3日間を12,000円(資料代を含む)でご参加いただけます！

講座内容

安心

自信

自由

子どもへの暴力とは



1日目：オンライン

講義1 知っておくべき子どもへの暴力に関する基礎知識

1. 子どもへの暴力の概観
2. 子どもと暴力-CAPプログラムでの定義
3. 子どもの置かれている社会構造
4. 子どもへの体罰
5. 子ども虐待
6. 子どもとドメスティックバイオレンス
7. 子どもへの性暴力
8. いじめ

子どもの視点に立つ



2日目：対面

講義2 子どもの権利について考える～人権意識を育む大切さ～

1. 子どもの権利擁護のための法律
2. 子どもの権利

講義3 子どもの視点に立つ～子どものSOSに気づくために

1. なぜ子どもは暴力にあいやすいのか
2. エンパワメント-CAPの哲学

講義4 子どもの発達とアタッチメント理論

講義5 CAPプログラムと子どもアドボカシー

講義6 フェミニズムと子ども虐待対応の歴史

子どもを守る



3日目：対面

講義7 映像で学ぶ虐待を受けた子どもの心理「沈黙を破って」

講義8 子どもへの暴力防止に果たすおとなの役割

講義9 模擬体験 CAP子どもワークショップ

講義10 子どもへの暴力防止に果たすおとなの役割を考える

子ども支援に関わる多方面の方が受講されています

児童相談所職員、ソーシャルワーカー、施設職員・里親、教員・保育士、学童・児童館職員、放デイ・事業所スタッフ、医師・看護師、心理士、子どもアドボケイト、プレーパーク・子育てひろばスタッフ、こども食堂ボランティア、性教育講師、会社員、保護者、大学生・大学院生など

自分の価値観や先入観に気づけた。これから子どもの声を聴くことを大事にしたい。

暴力の構造・発生のメカニズムを知り、誰にでもどこでも起きる可能性があるとわかった。

アタッチメントの学びは、今の仕事に役立てることができる。

CAP子どもワークショップの体験を通して、学んだことの理解がさらに深まった。

学ぶだけでなく、同じ方向を向いた人々と話し交流したことが、貴重な時間だった。

人権について、おとなと子どもに自信をもって伝えられる学びができた。

CAPの活動をしたい！・・・基礎講座受講後は「CAPスペシャリスト養成講座」にご参加ください。

子どもへの暴力防止のための基礎講座 (3日間)

CAPスペシャリスト養成講座 (3日間)

グループに所属、あるいはグループを立ち上げてCAPプログラムを提供！

2026年度開催予定

広島	12月6日(日)・12日(土)・13日(日)
愛知	2027年2月6日(土)・20日(土)・21日(日)
東京	2027年3月6日(土)・13日(土)・14日(日)

CAP(キャップ)とは Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止)の頭文字をとってそう呼んでいる予防教育。

子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力など様々な暴力から自分の心とからだを守るための知識とスキルを提供するおとな、そして子どもたちへの暴力防止プログラムです。日本では1995年から614万人以上が参加しました。

開催地域で活動するCAPグループ

中国地方

とっとりCAP
はまだCAP
島根CAP
まんまるうなん
NPO法人CAPプロジェクト
おかやま
NPO法人CAP広島
CAPおのみち
CAP周南
CAPうべ
CAP西京

東海地方

ぎふCAP
人権ワークショップグループ
あるふあ
NPO法人あいちCAPプラス
とよはしCAP
CAPみえ

関東地方

CAPとらいあんぐる
CAP東埼玉
CAPくれよん
くきCAP
NPO法人CAPユニット
NPO法人青い空-子ども・人権・非暴力
CAPハレノヒ
CAPプラム
CAPエッセンシャル
CAPかわさき

各グループについてはHP等をご覧ください



マンスリー寄付募集中

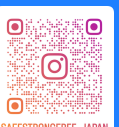


認定NPO法人
CAPセンター・JAPAN

大阪府大阪市阿倍野区旭町2丁目1-1-104

E-mail info@cap-j.net
TEL 06-6648-1120
FAX 06-6648-1121

CAPセンター・JAPAN



SAFESTRONGFREE_JAPAN